

第1日目 2015年1月15日(木)

第3回 国際先端生物学・医学・工学会議 (ICIBME 2015)

8:50~9:20	<p>開会式</p> <p>司会 松岡 亜継子 一般社団法人医療・環境・再生研究機構 理事長</p> <p>主催者挨拶 馬場 嘉信 名古屋大学大学院工学研究科 教授 名古屋大学革新ナノバイオ研究センター長</p> <p>特別来賓祝辞 ドアン・スアン・フン閣下 駐日ベトナム社会主義共和国大使館特命全権大使</p> <p>特別来賓祝辞 新藤 義孝 前 総務大臣</p> <p>特別来賓祝辞 大村 秀章 愛知県知事</p> <p>来賓祝辞 渡辺 芳人 名古屋大学 理事・副総長</p>
9:20~9:30	写真撮影
9:40~10:15	<p>座長： 馬場 嘉信</p> <p>特別講演 濱口 道成 名古屋大学 総長</p>
10:15~11:45	<p>座長： 田畑 泰彦, 若林 俊彦</p> <p>基調講演 Byung-Soo Kim Professor, Seoul National University “Transforming stem cell therapy with nanobiomaterials”</p> <p>田畑 泰彦 京都大学再生医科学研究所 教授 “バイオマテリアル技術を活用した再生医療 -再生治療と再生研究-”</p> <p>若林 俊彦 名古屋大学大学院医学系研究科 教授 “ナノテクノロジーの脳神経疾患への臨床応用”</p>
11:45~13:00	昼食・ポスターセッション
13:00~14:30	<p>座長： 田畑 泰彦, 若林 俊彦</p> <p>基調講演 片岡 一則 東京大学大学院工学系研究科 教授 “ナノDDS技術による均質・高付加価値な難病治療・再生医療の実現”</p> <p>塚田 秀夫 浜松ホトニクス株式会社中央研究所 “遺伝子治療の効果判定をめざしたPET分子イメージング”</p> <p>曾我部 正博 名古屋大学大学院医学系研究科 特任教授 “創傷治癒のメカノバイオロジー：細胞外ATPの重要性”</p>
14:30~14:50	Break
14:50~16:20	<p>座長： 小澤 岳昌</p> <p>基調講演 石黒 直樹 名古屋大学医学部附属病院 病院長 “名古屋大学医学部附属病院が目指す未来医療”</p> <p>今村 健志 愛媛大学大学院医学研究科 教授 “革新的バイオイメージングが拓く未来の医学研究と医療”</p> <p>宮田 敏男 東北大学大学院医学系研究科 教授 “医薬品開発：アカデミアの役割”</p>
16:20~16:30	Break
16:30~18:00	<p>学会企画シンポジウム</p> <p>『最先端医療をもたらす国際社会の先駆けとなる健康長寿社会の実現 - 科学技術の安全活用 -』</p> <p>オーガナイザー 田畑 泰彦 京都大学再生医科学研究所 教授 馬場 嘉信 名古屋大学大学院工学研究科 教授 松岡 亜継子 一般社団法人医療・環境・再生研究機構 理事長</p> <p>シンポジスト 江崎 禎英 経済産業省製造産業局生物化学産業課 課長 “再生医療環境と法整備関係”</p> <p>若林 俊彦 名古屋大学医学系研究科 教授 “機能的脳神経外科の近年の発展：最新鋭画像誘導ロボット手術で 神経変性疾患はここまで治る”</p> <p>森 健策 名古屋大学大学院情報科学研究科 教授 “画像処理技術をもたらす最先端診断治療技術の実現 - コンピュータによる人体構造の高度な認識理解”</p> <p>栗屋 剛 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 “文明論的生命倫理の視点からみた未来の健康長寿社会のユートピアと 逆ユートピア”</p>
18:00~	全体懇親会

第2日目 2015年1月16日(金)

第3回 国際先端生物学・医学・工学会議 (ICIBME 2015)	
9:00~10:30	<p>座長： Jin-Ming Lin</p> <p>基調講演 Lydia L. Sohn Associate Professor, University of California, Berkeley “Node-Pore Sensing - A label-free platform to screen single cells for their phenotypic profile”</p> <p>平岡 真寛 京都大学大学院医学研究科 教授 “革新的な放射線治療システムに開発”</p> <p>近藤 豊 名古屋市立大学大学院医学研究科 教授 “がんエピゲノム異常を標的とした治療・診断法の開発”</p>
10:30~11:00	Break
11:00~12:30	<p>座長： 平岡 真寛</p> <p>基調講演 Jin-Ming Lin Professor, Tsinghua University “Development of Microfluidic Device Combined with Mass Spectrometer for Cell Analysis”</p> <p>落谷 孝広 国立がん研究センター研究所分子細胞治療研究分野 分野長 “エクソソームによるがんの新規診断・治療”</p> <p>原田 浩 京都大学大学院医学研究科 特定准教授 “がんの微小環境研究を通して同定された新たな治療標的”</p>
12:30~13:30	理事会・昼食・ポスターセッション
13:30~14:30	<p>座長： 近藤 豊</p> <p>基調講演 直江 知樹 国立病院機構名古屋医療センター 院長 “臨床からみたアカデミア創薬”</p> <p>馬場 嘉信 名古屋大学大学院工学研究科 教授 “ナノバイオデバイスが拓く未来医療”</p>
第1回国際教育・文化芸術会議 (ICIECA 2015)	
15:00~17:15	<p>『超学際的視点から考える次世代教育 - 自然科学・人文科学・社会科学の協働による次世代教育 -』</p> <p>オーガナイザー 曾我部 正博 名古屋大学大学院医学系研究科 特任教授</p> <p>松岡 亜継子 一般社団法人医療・環境・再生研究機構 理事長</p> <p>基調講演 玉置 崇 小牧中学校 校長、元愛知県教育委員会指導主事 “教育現場の現状と課題、未来展望”</p> <p>大林 雅之 東洋英和女学院大学 教授、前日本生命倫理学会 会長 “科学技術の研究開発をめぐる倫理教育の視点”</p> <p>重野 由紀 日本棋院棋士、前国際囲碁連盟 事務局長 国際調和囲碁倶楽部 委員長 “文化事業による教育学的影響”</p> <p>特別講演 永山 國昭 国立大学法人総合研究大学院大学 理事 JST科学コミュニケーションセンター フェロー “科学する心を育む科学コミュニケーション”</p> <p>全体ディスカッション</p>
17:15~17:45	全体閉会式 馬場 嘉信

併催事業 第1回次世代若手-医・理・工連携-研究会 in 蒲郡
<p>再生治療やがんなどの疾患治療において、革新的な医療技術が大きく期待されている。世界の最先端科学技術と医療現場に関わる基礎・応用研究者の中でも、特に若手研究者間の交流・共同開発を推進する。研究内容の発表や懇親会などを通じて、分野の垣根を越えた相互理解により、「夢の医療技術構想(グランドチャレンジ)ー再生研究と再生治療・がんの微小環境・地域産業との連携ー」をテーマにネットワークの構築と共同開発研究を促進する。</p> <p>日時：2015年1月16日(金)、17日(土)</p> <p>場所：愛知県蒲郡市(宿泊：蒲郡荘、会議：蒲郡市民会館)</p> <p>後援：蒲郡市</p> <p>主催：国際先端生物学・医学・工学科学院</p> <p>企画：一般社団法人医療・環境・再生研究機構</p> <p>委員：委員長 小澤 岳昌(東京大学理学系研究科・教授)</p> <p>委員 津本 浩平(東京大学工学系研究科・教授)</p> <p>夏目 敦至(名古屋大学医学系研究科・准教授)</p> <p>三好 孝典(豊橋技術科学大学機械工学系・准教授)</p> <p>加地 範匡(名古屋大学工学研究科・准教授)</p> <p>伊藤 理(名古屋大学附属病院・病院講師)</p> <p>松岡亜継子(一般社団法人医療・環境・再生研究機構・理事長)</p>